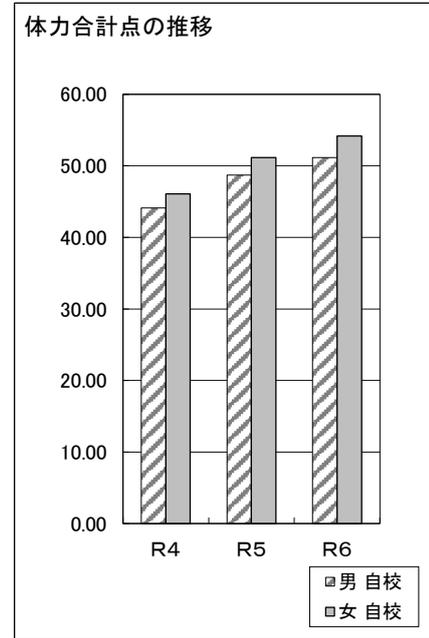
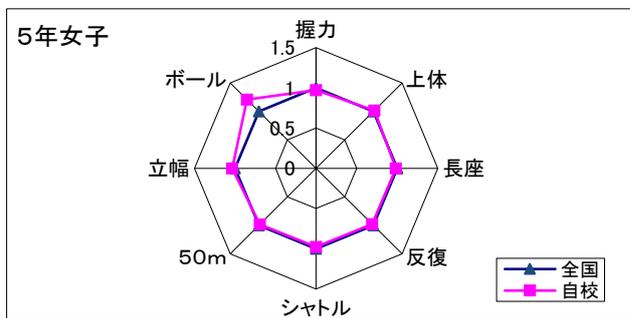
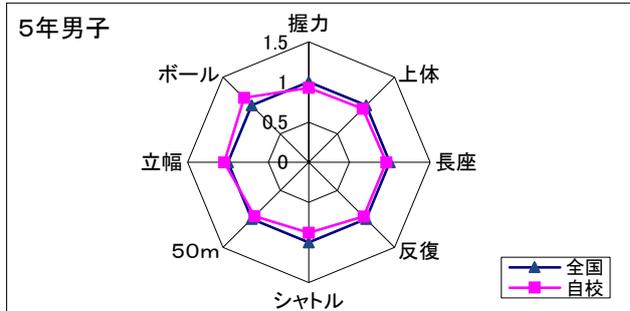


|     |            |
|-----|------------|
| 学校名 | 小25 昭和北小学校 |
|-----|------------|

1 自校の実技結果と全国平均との比較

| 学年 | 性別 |    | R6平均値   |        |         |        |          |         |         | 体力合計点   |       |       |       |
|----|----|----|---------|--------|---------|--------|----------|---------|---------|---------|-------|-------|-------|
|    |    |    | 握力 (kg) | 上体 (回) | 長座 (cm) | 反復 (点) | シヤトル (回) | 50m (秒) | 立幅 (cm) | ボール (m) | R4    | R5    | R6    |
| 5年 | 男  | 全国 | 16.02   | 19.19  | 33.79   | 40.67  | 46.90    | 9.50    | 150.46  | 20.74   | 52.29 | 52.60 | 52.54 |
|    |    | 自校 | 14.84   | 18.10  | 32.33   | 38.88  | 41.26    | 9.97    | 157.51  | 23.53   | 44.10 | 48.70 | 51.14 |
|    |    | 比較 | △       | △      | △       | △      | △        | △       | ○       | ○       | △     | △     | △     |
|    | 女  | 全国 | 15.78   | 18.16  | 38.21   | 38.71  | 36.60    | 9.76    | 143.18  | 13.15   | 54.32 | 54.29 | 53.93 |
|    |    | 自校 | 15.34   | 18.43  | 37.60   | 37.87  | 35.72    | 9.93    | 148.13  | 15.87   | 46.08 | 51.18 | 54.17 |
|    |    | 比較 | △       | ○      | △       | △      | △        | △       | ○       | ○       | △     | △     | ○     |

※全国平均以上の種目…○ 全国平均未満の種目…△



2 重点種目の結果についての分析

| 呉市の重点種目  | 中学校区の重点種目<br>※義務教育学校は、自校の重点種目  | 自校の重点種目<br>※義務教育学校は、前期課程の重点種目  |
|--|--|--|
| 50m走   | 20mシヤトルラン  | 長座体前屈  |
| <p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>男女ともに全国平均値を下回る結果となった。</li> <li>全学年で体育の時間のサーキットメニューと家庭学習に取り組を始めた。徐々に運動が習慣化されつつあるが、継続して取り組む必要がある。</li> </ul> | <p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>男女ともに全国平均値を下回る結果となった。</li> <li>男子は全国平均値に5回近く差があるので持久力の面で課題が見られたが、普段の体育の授業の時間の中で、持久力を高める活動には難しさがある。重点種目を普段の授業で取り組めるような種目に位置付ける必要がある。</li> </ul> | <p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>男女ともに全国平均値を下回る結果となった。</li> <li>普段から朝の会で柔軟運動を取り入れているが、今回の結果から取組を見直す必要がある。現在10秒程度で行っているが、柔軟性を高めるためには不十分な可能性がある。20～30秒間の静的ストレッチを取り入れていく。</li> </ul> |

3 児童質問紙調査の結果及び分析

| 運動やスポーツをすることが好きな児童の割合   |    | 朝食を毎日食べる児童の割合 |  | 1週間の総運動時間が60分以上の児童の割合 |      |   |    |      |
|---|----|---------------|--|-----------------------|------|---|----|------|
| 男子  | 全国 | 93.3          | 男子   | 全国                    | 81.3 | 男子  | 全国 | 90.8 |
|   | 自校 | 86.0          |  | 自校                    | 77.0 |   | 自校 | 63.0 |
| 女子  | 全国 | 86.2          | 女子   | 全国                    | 79.5 | 女子  | 全国 | 84.0 |
|   | 自校 | 91.0          |  | 自校                    | 89.0 |   | 自校 | 40.0 |
| <p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>男子は全国平均を下回ったが、女子は全国平均を上回る結果となった。</li> <li>今年度から体育科の家庭学習や体育館開放、課題種目向上に向けた取組などを始め、運動する機会を多く設定した。継続して取り組むことで運動に親しむことができるのではないかと考えた。</li> </ul> |    |               | <p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>男子は全国平均を下回ったが、女子は全国平均を上回る結果となった。</li> <li>栄養教諭を中心に食育の指導を行うなど普段から食に関する指導を行うことが数値向上につながった。</li> <li>学期に一度、朝食を三食バランスよく食べてきているか全学年で調査する取組を実施していることで、保護者への意識付けへとつながった。</li> </ul> |                       |      | <p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>男女ともに全国平均値を下回る結果となり、数値も「運動やスポーツが好きな児童の割合」と類似している結果となった。</li> <li>「1日のテレビ(テレビゲームを含む)の視聴時間」において、2時間以上と回答した児童の割合が、男子53%、女子40%と約半数の児童いた。放課後テレビやゲームなどの時間が長く、運動する時間が少ないのではないかと考えた。</li> </ul> |    |      |